

～お客様の乗降の安全性と移動の円滑化～

大阪環状線でホームと車両の段差と隙間縮小を進めています

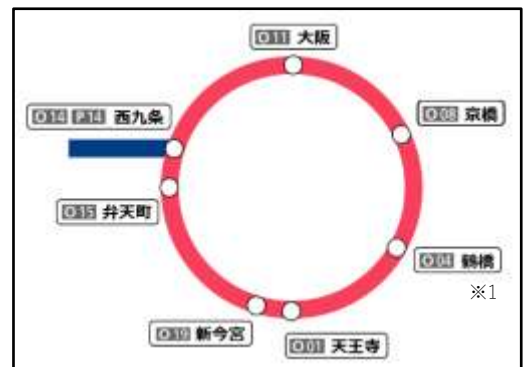
JR西日本では、より安全に安心して鉄道をご利用いただけるよう、駅のホームにおける安全性向上を重要な経営課題ととらえ、ハード・ソフトの両面からさまざまな取組みを進めております。

大阪環状線の主要駅において、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、ホームと車両の段差・隙間縮小の設備を整備しました。段差・隙間が縮小したことで、車いすをご利用のお客様や小さなお子様連れのお客様も安心して乗り降りしていただきやすくなりました。

1. ホームと車両の段差・隙間の整備概要について

(1) 整備箇所：大阪環状線 主要駅

駅名	のりば	整備完了時期
鶴橋駅 ※1	1・2	2021年2月
京橋駅	3・4	2024年3月
大阪駅	1・2	
新今宮駅	1・4	2024年7月
西九条駅	1～4	2025年3月
弁天町駅	1・2	2025年4月
天王寺駅	11・14	2026年3月



※1 鶴橋駅は鉄道駅バリアフリー料金制度が創設される前に隙間のみ縮小しています。

(2) 対象車種：323系（主に普通電車）を対象に段差3cm、隙間7cmを目安に整備。

(3) ドア位置：1号車3番ドア、5号車・8号車の1番ドア



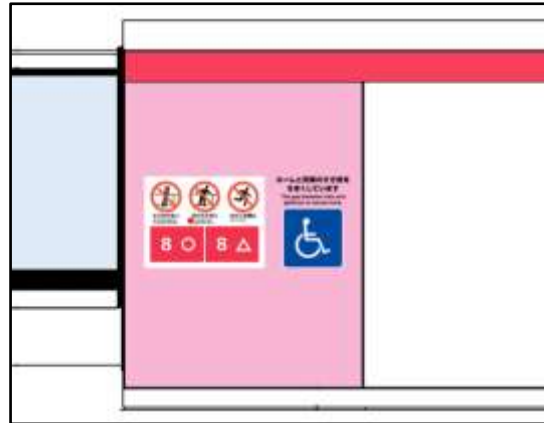
[凡例] 1 …車両番号 □ …ドア位置 ▲ …段差・隙間縮小箇所

(4) 設置イメージ

【くし状ゴム】



【対象ドア位置の案内表示案】



※鶴橋駅は 2026 年度中に上記の表示となる予定です。

2. 乗車駅での待ち時間短縮の取り組みについて

ホームと車両の段差・隙間の整備駅にて、ご自身で降車を希望される車いすをご使用のお客様等には、乗車時は従来どおり係員がご案内いたしますが、係員による降車駅への連絡を省略することにより、乗車駅での待ち時間短縮を図ります。

なお、乗車時・降車時ともに係員によるご案内を希望されるお客様には従来通り降車駅に連絡を行ったうえで係員がご案内いたします。

(1) 日 時：6月1日（月）始発より

(2) 降 車 駅：大阪駅、京橋駅、鶴橋駅、新今宮駅、弁天町駅、西九条駅

(3) 対象車種：323系（主に普通電車として、環状運転をしている車両）



(4) ドア位置：1号車3番ドア、5号車・8号車の1番ドア

※下記の箇所は除きます。

鶴橋駅 2番のりば5号車

大阪駅 1番のりば1号車

新今宮駅 4番のりば8号車

西九条駅 1番・2番のりば5号車・8号車、3番、4番のりば5号車

ホームと車両の段差・隙間の状況及び対策実施箇所

<https://www.westjr.co.jp/company/action/service/barrierfree/pdf/Kanjyo.pdf>

(参考)

- ・お身体の不自由なお客様のサポートダイヤル（介助のお申し込みやきっぷのご予約相談など）
0570-00-8989 [受付時間 8 時～20 時]

<https://www.jr-odekake.net/railroad/service/barrierfree/>

- ・大阪環状線・JR ゆめ咲線においてホームと車両の段差・隙間縮小を展開していきます
(2024 年 3 月 14 日ニュースリリース)

https://www.westjr.co.jp/press/article/2024/03/page_24780.html

- ・鉄道駅バリアフリー料金制度を活用したバリアフリー設備の整備について
(当社ホームページにてホームと車両の段差・隙間縮小の整備箇所をご確認いただけます)

<https://www.westjr.co.jp/company/action/service/barrierfree/>

※JR 西日本グループでは、これらの取り組みを通じて、シームレスで便利な移動を提供し、「駅ビジョン」に掲げるイノベーションやお客様サービスの変革を進めてまいります。

(2024 年 3 月 14 日ニュースリリース)

https://www.westjr.co.jp/press/article/2024/09/page_26028.html

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 9 番、10 番、11 番に貢献するものと考えています。

